

2007 Summer VOL.54



# アイの四季だより

目によいと評判のブルーベリー▶

ブルーベリーといえば、元祖ノ伊藤ブルーベリー農園（信濃町針ノ木湖畔）  
摘み取り＝きょうから～8月15日頃 ケイタイ090-3440-3197

アイセレモニー株式会社

相談室・営業本部／飯綱町大字普光寺969-1  
(高野農機場となり、第一スーパー大駐車場真ん前)  
026-253-1377 FAX253-1378

フリーダイヤル 0120-796-311

- ・アイセレモニー飯綱ホール（飯綱町大字黒川）
- ・アイセレモニー五岳ホール（信濃町古間）

アイの四季だより発行・責任者／丸山哲一

鉢植がさりげなく、そしてタイル力  
引戸を開けて、風除室には季節の  
美しさが現れています。元祖ノ伊藤ブルーベリー農園（信濃町針ノ木湖畔）  
摘み取り＝きょうから～8月15日頃 ケイタイ090-3440-3197

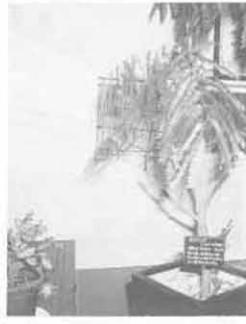


白と黒でコントラストのはつきりとした二階建が見えます。これが今評判の「愈し処Nicoニコ」という中国式足裏マッサージと岩盤浴の店です。日本の伝統文化であった（過去形）土蔵をモチーフとしたののでしょうか近代和風建築。といつても、そのニュアンスを感じさせないほどスッキリとしたモダンな感覚です。

## 朗報！

お疲れ様  
あなたへ

私の好きにやらせて！」と主人に頼み込み、「グットデザイン賞」入賞歴のあるステキな建築デザイナーにお願いしたというオーナー高橋郁美さん。郁美さんの感性がカタチとして具現化したのです。「私のわがまま聞いてくれた主人に感謝してます。女のシワセは男次第ね」ファン御馳走さま。



ベッド敷き間にタタミ敷きの小上がりと続く。ちょっと腰掛けてもよし、上がり込んでのんびりしてもよし。施術が済んでお茶飲み話しながら咲くモダン和風の愈しの空間となっています。にくいね！ここでも「癒し」にこだわって。



家資格認定を取得。中国では足裏マッサージを「足反射区療法」といい、主に病院での治療に用いられ、この資格がなければ施術することも店を出すことも出来ず、「中国足建会直属技師」は現在日本には六名しかいない。その一人が高橋郁美さんです。

血行をよくし新陳代謝機能を高め、神経を柔らげる。  
老廻物を除去し、疲労、こり、痛みを取り、ストレス解消！

予約制です  
お問い合わせまずはお電話を  
026-253-2508  
他より低料金でご奉仕！

長野県飯綱町牛乳2302-4

ある時、自分で体験され「これ  
は良い、みんなをしあわせに出来る」  
と、この道に入ったと言われます。  
ただし、本格派を目指す／と中国北  
京で勉強し中国衛生部（日本の厚生  
省に該当）国際ライセンス（國  
劳动省に該当）

ちなみに、郁美さんの「郁」は、  
文物（学問・芸術）盛ん。香氣  
(艶やか・芳しい) 盛ん。と辞書に  
ある。名は体を表すと言います。  
ところで、店名の「ニコ」の由来  
は？「そんなに深くつこまないで。  
みんながニコニコ、ニコッと笑つて  
元気になつてくれれば。で單純に  
簡単にしたら、こうなつただけよ。」  
と、極めてあつけらかんと。さては

「もしもの時のため」  
もしもの時のため  
アイセレモニー智の会  
とものかい  
会員募集中！  
新聞折込みのハガキ付きチラシをご覧くださいませ

あらそい、もめごと、ごたごた。  
人の世はいつも紛争が絶えません。  
世界でも、国会でも、地域でも、親  
族間でも家庭内の親子間でも。もう  
ひとつあった。会社の社内でも。  
解決策は無いものか、と頭を悩ま  
せていたら、あつた！「無常・無我」  
辞典によると、無常とは、ものごと  
の定まり無いこと。無我とは、私心  
のないこと、我を忘れること（無我  
夢中）。……だから何なんだ！



私は、私はと、我を張らないで  
みんなで仲良く  
手を取り合つて……  
私は、私はと、我を張らないで  
みんなで仲良く  
手を取り合つて……

ご不幸は出来るだけ無いに越した  
ことはない。「もしもの時……」  
なんて、考えたくもない。  
だから、その時慌ててしまつて。  
先ずはアイセレモニーへお電話くだ  
さい。何時でもかまいません。24時  
間対応していますから。  
散らかっているお部屋の片付けか  
ら葬儀の準備段取りの全てお手伝  
いします。何の心配もありません。  
アイセレモニーは葬儀ご法事の専  
門会社ですから、もしもの時に役立  
ち、安心できます。

突然のことですから、経済的負  
担も心配です。心を込めてお見送り  
するために、事前の相談も↓

シリーズ名 利をたずねて

曹洞宗

長水山 真興寺

飯綱町川上



信

武田信玄と川中島に戦う頃の永

禄年間甲信戦争の兵火により全焼し

明暦年間(一六五八年江戸時代)に

堂一宇を創建する。さらに波乱の寺

歴を経て今から約一五〇年前の安政

年間(まだ江戸時代)に建立された

のが今の堂宇であるという。

この由緒ある真興寺の住職を務め

させていただけるのも仏(お釈迦さ

ま)のご縁、人々とのご縁であると

身の引き締まる思いがする。時折、永

平寺修業僧時代の仲間とこの近くで

出逢い「なうんだ、この町に居たの

か」と世の中狭いものです。

実家は静岡で相当の寺を営んでいた。長男は後を繼ぎ隆を極めていた。私は、といえども今は流行(はやり)のフリーターで世を闊歩していた。したがつて当時は出家してお坊さんになるとは、夢々思ひもよらなかつた。

その気軽な根性で永平寺の修業僧やつてみてはとおやじ(和尚)に採められ、ついにその気になつて同期の者は一年位のところ、なんと氣がついてみたら三年も居つてしまつた。厳しい修業の道がよほど性に合つていたのか、はたまた居ごちが良かったのか。

永平寺の厳しい修業環境の中で、自然に仏の真理を悟り自覚し、その後長野市吉田の盛伝寺さまのご縁での飯綱町の寺を紹介され赴任し二年半経つ。

真興寺は今から約四八〇年前の大永年間(室町時代)に創建。上杉謙



黒姫高原(信濃町柏原)から戸隠へ抜ける戸隠街道(県道)信濃町仁ノ倉を過ぎていよいよ曲りくねった街道沿い右手に見える

火曜日定休 標高850m  
黒姫高原クラフト喫茶 らんぶ屋

▲黒姫山(2053m)

信濃町 黒姫高原スキー場

信濃町 仁ノ倉

○信濃町 L.C. 至JR黒姫駅、R18

県道仁ノ倉線

至長野市

至飯綱

至戸隠

至戸隠高原

信濃町柏原4646-2 ☎026・255-5946



ホームページ [www.lampya.net](http://www.lampya.net)

日本列島は北から南へ細くて長い。季節の変化も著しく、北の北海道はシベリアからの雪が舞い、南の九州沖縄ではバナナ、マンゴーの香り、南国風が吹く。

日本列島のへソと言われる長野県、信州と言えばスキーカー。白馬山麓、志賀高原、赤倉、黒姫高原とスキーヤー

ー希望のスキーフィールド真ん中黒姫高原に手作りで『らんぶ屋』を開業、開店。

「スキーフィールド」を媒介してお友達、仲間たちがグリーン期に気を抜いて気楽にお話ができるところをと思って、こんなお店つくっちゃった

『らんぶ屋工房』として、ドライフラワー、アレンジメントを始め、作

品展示販売処の『らんぶ屋ギャラリー』。その周りにはハーブ園、山野草園が。さらに、『クラフト喫茶らんぶ屋』。すべてが手づくり。

ところが、「らんぶ屋なのにランプがないじゃん?」とお客様に問われて、「アッ!忘れてた。らんぶ作らなきや」と、早速ドライアレンジメント手法でつると木と地元銘産の和紙を使って、創作電気スタンド、完成。店長の横田豊子さんいわく、創作意欲(つまり気分次第?)で作る

と喪主さまから握手されて。時には涙でぐっしょく。人様から感謝されて始めて「役に立つことが出来たゾ!仕事やりとげたゾ!」と、一番嬉しい時です。苦労が一遍にふつ飛んでしまいます。苦勞ですか?「ここ」、二年では社長になれそうもないのに……。どうだ、嫁さん募集しよう。嫁さんなら、二年で何とか」「エツ!そんなに甘くないって……」。

久々に わが社のホープ 登場

桑名雅俊くんデ~ス

本名です。



でも大きな失敗もなく、今のところ順風満帆です。

以前の勤めはホテル業でした。フ

ロント業務中心でしたが、客室ベッ

トメイキングから厨房の板さんまで

何でも。このサービス業の経験が

今まで。このお仕事に大変役に立っているよ

うです。

喪主さまご遺族さまのお気持ちを察して気遣いを惜しみなく。滞りな

くお式、お斂が済んでホツとして。

【大変御世話になつて、ありがとね】

▲盆休み帰省にお友達連れて来てね。都会では味わえないおいしいメニューもいっぱい大よろこびだよ!